

よいことのために手を取りあおう

地区スローガン：「未来へつなぐ」
 クラブテーマ：「未来のために種をまこう」
 R. I 会長：フランチェスコ・アレツツォ
 第 2650 地区ガバナー：小崎 学

TAKEFU WEEKLY

Rotary
 武生ロータリークラブ



創 立／1954 年（昭和 29 年）6 月 30 日
 事務局／〒915-8522 越前市塚町 101 武生商工会館内
 TEL. 0778-23-5210・FAX. 0778-22-2333 E-mail:takefur@es.ttn.ne.jp

例会日／毎週火曜日 例会場／武生商工会館
 会 長／井上 常宏 幹 事／鎌谷 孝之
 会報委員長／鷺田 文枝

第 3354 回 例会 記録 令和 8 年 2 月 17 日(火)

本日出席会員 33 名

メイクアップ(前々回) 5 名

出席率(前々回補正) 81.82%

会員総数
 45 名

ロータリーソング「我らの生業」

ゲスト：福井県工業技術センター 企画支援部
 技術相談グループ 総括研究員松井多志氏
 新産業創出研究部 宇宙技術研究グループ
 主事 千代大河氏

会長挨拶 第 72 代会長 井上 常宏



1 月・2 月の冬の選挙、やっと終わりました。選挙はふたを開けてみないとわからないと言われますが、その通りの選挙になりびっくりしました。選挙の話題が終わり、ミラノ・コルティナ冬季オリンピックが先週開幕したことにより、オリンピックが旬の話題になっています。冬季オリンピックは、1921 年 IOC 会議で決定され、1924 年フランスのシャモニー・モンブランで開催されたのが第 1 回になります。当初は、夏季オリンピックと同じ年に開催しており、1994 年のリレハンメル大会から夏季大会の中間年 2 年後に開催するようになりました。日本では、1972 年に札幌大会が開催され、今でもスキージャンプ台は使用されていますし、ジャンプ競技は世界で活躍するスターと呼ばれる選手を多く輩出するほど人気のスポーツの一つだと思います。私自身もウインター

スポーツとしてスキーをしていた経験上、コブ斜面を使ってジャンプのまねごとをしていましたが、ちょっとしか跳んでいませんでしたが、びっくりするほど跳んだ気分になり、何度もチャレンジした記憶を思い出として残っています。

さて、競技数も前回の北京大会では男子 51 競技、女子 46 競技、混合 12 競技の 109 競技数でしたが、ミラノ・コルティナ大会では男子も女子も 4 競技増え、116 競技となりました。増えた協議は、スキージャンプ競技とフリースタイル競技などと年々増えています。新競技として、山岳スキー（スキーマウンテンアリング）という競技が行われています。スキーを履いたまま雪山に登り、一部区間ではスキーを担いで歩き、最後は滑走するという工程を繰り返す競技で、持久力、登坂技術、滑走技術を同時に求められる点が最大の特徴となる競技だそうです。日本選手は上田絢加選手が出場しています。

余談として今回の日本選手団は、日曜日で金メダル 3 個を含め 14 個のメダルを獲得し、前回北京オリンピックの 18 個を超える勢いでメダルを獲得しそうな勢いとなっています。火曜日朝には金メダル 4 個になり、合計で前回大会に並んでいます。後半戦もメダル獲得を期待しながら観戦したいと思います。本日の例会よろしくお祈りします。

プログラム

ゲスト卓話

「福井県における宇宙産業創出への挑戦」
 福井県工業技術センター 企画支援部
 技術相談グループ 総括研究員 松井多志氏



福井県工業技術センターでは企画支援部技術相談グループにて産業振興に関する業務を担当している。県内企業に対し、共同研究の企画および連携体制の構築提案、企業マッチングや他機関連携に注力している。又業務全般で積極的に広報による情報発信に努めている。2015年から「ふくい宇宙産業創出研究会」の事務局を担当している。

福井県では宇宙産業について「地方自治体初の人工衛星を打ち上げる」こと「宇宙開発現場への売り込みを強めること」の方向性を打ち出した。なぜ福井県で宇宙なのか？について、平成22年農業6次産業強化の目標のための次世代農業研究会プロジェクトの福井県民衛星プロジェクト中で人工衛星データを活用した管理農業が論議されていた。ここで外部識者から福井県で衛星を保有する考えが提案されたことが福井県民衛星プロジェクト発足の契機となった。福井県ではビジネスモデルの検討促進のため宇宙関連産業参入促進事業を準備し、この背景の中、ふくい宇宙産業創出研究会は、眼鏡、繊維産業等で培った高い機能性を持つ材料や装置製品あるいは、それらの関連技術を活用し宇宙産業に部材提供を目的として福井県内企業を中心に設立された。

研究会では、福井県内外の企業、大学および行政により、宇宙産業に関する調査・研究を行い、もって本県ものづくり企業の宇宙関連産業への参入促進を図ることを目的としている。目的達成のため、(1)研究会は産業情報提供、(2)人材育成に関連する技術情報提供および他機関連携、(3)福井県設備情報提供、(4)外部競争的資金獲得による技術開発の加速化、(5)販路開拓等の支援、を行っている。上記について企業支援の事例の一例に、技術情報提供および他機関連携としては、平成27年12月より平成28年1月にかけて実施した、年末始特別集中講義『人工衛星設計基礎論』がある。講師は東京大学 大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻中須賀真一教授ほかであり、県内からは36名が受講した。講義は人工衛星設計の基礎、人工衛星の軌道論の基礎、人工衛星の姿勢制御の基礎についての内容であり、以後、福井県では内容を進化させながら技術者育成活動として継続させている。

設備情報提供としては、超小型衛星開発を加速させるための県工業技術センターの環境試験装置がある。大型電波無響室（電波暗室）、振動試験機、熱真空試験機、クリーンブースが備わっており、宇宙産業との関わりを理解するために同センターの見学や意見交換が有効である。

ほか、福井の研究会が製造にかかわった衛星とともに、外部競争的資金の獲得事例を紹介した。研究会設立から四年後の令和元年11月20日には、福井県製造衛星であるルワンダ衛星RWASAT-1と水推進衛星AQT-DのISS（国際宇宙ステーション）からの放出に至っている。

会 員 記 事

＜RLI パートⅢ受講修了証＞

井上常宏
宮前貴司



ニコニコ箱・・・49,500円 累計 936,973円

- ・松井様、本日は卓話よろしくお願いたします。
【井上常宏】【田中 茂】【三村昌之】【宇野晃成】
【柿谷好彦】【杉本正一】【河合洋典】【鷺田文枝】
【岡田与士正】【藤原義浩】
- ・今日は暖かくなりました。 【竹内紀昭】
- ・今日はいい天気ですが、インフルエンザ患者が増加していますので気をつけましょう。 【奥村 忠】
- ・早退させていただきます 【矢尾主成】【西野昌美】
- ・少しずつ春が近づいております。暖かくなるのが楽しみです。 【三田村久光】
- ・雪も落ち着き、春が待ち遠しいです。 【西本久美子】
- ・結婚記念日自祝 結婚11周年迎えました。ありがとうございます。松井様卓話楽しみです。【梅田雅彰】
- ・少し春めいて雪も少なくなってきました。暖かい春がやってくるのが待ち遠しいです。 【市川隆成】
- ・りくりゅうペア金メダルおめでとうございます。SPでは心配しましたがさすがですね。 【桶谷三枝子】
- ・先日夫婦でパレット80枚を運んだら、膝がおかしくなりました。 【鎌谷孝之】
- ・インフルエンザ大流行中です。気をつけてください。
【山口和弘】【谷尾準一】
- ・冬季オリンピック感動を頂いています。【土田康博】
- ・松井様、本日は面白いお話聞けそうで楽しみにしております。 【増谷浩司】
- ・天気が良くて気持ちがいいです。 【桶谷洋介】

米山奨学寄付金

【井上常宏】

<p>本日(2月24日)の例会 炉辺会合報告 「会費金額の妥当性について」 第1班～第4班</p>	<p>3月3日 第一例会行事 新入会員卓話 桶谷洋介会員</p>	<p>3月10日 ゲスト卓話 テラオホールディングス(株) 代表取締役社長 寺尾忍氏</p>	<p>3月17日 休 会</p>
---	--	--	---------------------------